

## News Release

# アクセンチュアとマイクロソフト、電子政府・電子自治体向けソリューション事業で協業

## Accenture eGovernment Accelerator (アクセンチュア・イーガバメント・アクセラレーター) を日本市場に投入

アクセンチュア株式会社  
マイクロソフト株式会社

アクセンチュア株式会社（東京都港区赤坂、代表取締役社長：森 正勝、以下アクセンチュア）とマイクロソフト株式会社（東京都渋谷区笹塚、代表取締役社長：阿多 親市、以下マイクロソフト）は本日、電子政府・電子自治体向けソリューション事業で今後協業してゆくことを発表致しました。

今回の協業は米国アクセンチュアおよびマイクロソフト コーポレーションの戦略的提携に基づいた日本国内での協業です。

第一弾の具体的な取り組みとして、「Accenture eGovernment Accelerator(アクセンチュア・イーガバメント・アクセラレーター、以下 eGA)」を国内市場に投入し、両社が共同で電子政府・電子自治体向けソリューション事業の拡大を目指します。

eGA とは、アクセンチュアとマイクロソフト コーポレーションの合併会社である米アヴァナード (Avanade、本社：米国ワシントン州シアトル市、代表：ミッチェル・C. ヒル、CEO) が開発した、電子申請・届出のプラットフォームです。

eGA は、本年 3 月末に米国でリリースされ、全世界の行政機関に導入、提案を行っています。フロリダ州の資格認定局において、米国初の統合化された免許申請システムの構築を eGA 上で実現しています。同製品は米ジェネラル・ダイナミクス社の契約管理システム向けに使用される予定である他、カンザス州人材局新申請システム向け使用が開始されており、今後更に数多くの導入が全世界の行政機関で検討されています。

現在、e-Japan 構想の早期実現及び 2005 年の電子政府本格稼働に向け、官民で様々な取り組みが行われています。また、これら電子政府・電子自治体の実現の為に、IT (情報技術) を活用した住民サービスの向上と、コスト削減を含むより効率的な経営資源の活用を、高次元で実現することが求められています。

行政機関においても顧客サービスを軸に、eCRM（eCustomer Relation Management）の実現や IT を活用して、組織やロケーション、時間の壁を超え、顧（個）客志向のサービスを提供することが求められています。

今回両社が取り組んでいく eGA は、アクセンチュアの全世界的な電子政府の経験と e コマース市場で培った eCRM の実績をベースに、マイクロソフトのサーバーソフトウェア製品群「.NET Enterprise Servers」、加アクセリオ社（本社：カナダオンタリオ州オタワ市、代表：代表取締役社長兼 CEO、ケビン・フランシス）の電子帳票作成/申請ソリューションを統合して作成された“個”客指向の電子申請・届出サービスを実現するプラットフォームです。

アクセンチュアでは、これまでも総務省、岐阜県等、様々な行政機関において、電子政府・電子自治体の実現に向けて、技術及び業務改革コンサルティングを行ってきましたが、eGA によって、更に具現性の有る電子政府ソリューションの提案を行っていきます。

マイクロソフトは、電子政府・電子自治体の実現に向けて、住民や民間企業に対し価値のあるサービスを提供し、さらに将来的にサービス向上のための機能拡張、次世代の技術に柔軟に対応できるシステム構築を必要と考えます。既存のシステムの連携や、今後必須となるとと思われる他の行政機関との連携、民間企業との連携のための技術として、.NET は XML Web サービスを提供していく技術戦略の一つです。マイクロソフトは.NET を採用した eGA による電子申請・届出システムを積極的に営業・マーケティング活動していきます。

アクセンチュアとマイクロソフトは今後共同で、eGA の拡販を図り、日本の電子政府・電子自治体の速やかな実現に向けて、様々なソリューションを提供してゆきます。

## 「Accenture eGovernment Accelerator」概要

名 称：	「Accenture eGovernment Accelerator」 (アクセンチュア・イーガバメント・アクセラレーター)
提 供：	アクセンチュア株式会社及びマイクロソフト株式会社
提供開始時期：	2001 年 9 月 20 日
提供方法：	アクセンチュアによる S I サービス、マイクロソフトによる技術支援サービス

"Accenture eGovernment Accelerator"は以下の特徴を備えています。

1. 行政側からのプッシュ型の情報提供を実現するマイページ機能及び一括メール配信機能、申請者のデータ作成作業を支援するウィザード機能等を標準装備し、住民・企業にとって利便性の高い Web サービスの提供が可能
2. システム間インターフェイスを標準装備し、文書管理システムに代表されるワークフロー機能や既存の業務システムと連携しつつ、独立したシステム構築が可能
3. ワープロ等で作成された紙ベースの申請書を電子様式に変換するツールをはじめ、各種開発支援ツール、テンプレートサンプル及び開発マニュアルを標準装備し、迅速かつ確実な手続の電子化が可能
4. e コマースで実証済の.NET Enterprise Servers を中心とした、信頼性・拡張性の高いコンポーネント

## 当サービスに関する読者からのお問い合わせ先：

アクセントゥア株式会社：官公庁本部マーケティング担当

(Tel)03-3470-9241(代表)

(Fax)03-3423-2544

(e-mail)japan\_gov\_marketing@accenture.com

マイクロソフト株式会社：カスタマー インフォメーションセンター

(Tel) 東京： 03-5454-2300 / 大阪：06-6347-9300

## アヴァナードについて：

アヴァナードはマイクロソフト・エンタープライズ・ソリューション構築の為に設立された、世界有数のテクノロジー・インテグレータです。

アヴァナードはヨーロッパ、アジア・太平洋地域、及びアメリカ大陸にソリューション開発拠点をもち、全世界のトップ 2000 企業が、企業内全域に渡り、自身の対技術投資効果を高められるよう、安全で信頼性が高く、かつ拡張性の高いマイクロソフト製品ベースのソリューションを提供しています。

マイクロソフトとアクセントゥアの合併企業として 2000 年 4 月に設立されたアヴァナードは、卓越したサービス提供への注力という伝統と、先端的マイクロソフトテクノロジーに対する比類なき洞察力を組み合わせ、独自の価値を顧客に提供しています。

アヴァナードに関するより詳細な情報は、同社ホームページ、[www.avanade.com](http://www.avanade.com) をご覧下さい。

## アクセントゥア株式会社について

アクセントゥア(NYSE:ACN)は先進的な経営コンサルティングとテクノロジー・ソリューションを提供するグローバル企業です。全世界 46 カ国において約 75,000 名、日本においては約 2,000 名のプロフェッショナルが、あらゆる産業領域において卓越した能力とソリューションを企業顧客に提供しています。アクセントゥアは全世界において統一されたブランドとビジネスモデルによって事業を展開しており、全世界の顧客に一貫したサービスを提供しています。

アクセントゥアは今日の企業の抱えるあらゆる経営課題に対し、コンサルティング、テクノロジー、アウトソーシング、アライアンス、及びベンチャー・キャピタルといった手法により、グローバルな自社ネットワークを活用した解決策を提案しています。

## マイクロソフト株式会社について

マイクロソフト株式会社は、米国マイクロソフト コーポレーションの 100%子会社の日本法人です。

マイクロソフト (Nasdaq 名称：MSFT) は、1975 年に設立され、個人および企業向けのソフトウェアやサービス、インターネット テクノロジーを提供しています。マイクロソフトは、多様な製品・サービスの提供を通じて、時や場所、機器を問わず優れたソフトウェアで人々の可能性を広げていきます。